

ブックスタートだより

2011. 7

創刊号

※この「たより」はブックスタートボランティアの皆さまにお届けします

発行：ほんぽーと新潟市立中央図書館

「ブックスタート」はじまりました！



4月4日（月）東地域保健福祉センターからスタート。初日は、篠田市長から直接ブックスタートパックを手渡ししてもらいました。テレビ局の取材もきました。



いい笑顔。「びよーん、びよーん」動物たちが飛び跳ねるたびに、にっこにこで喜んでくれました。

ブックスタートとは

絵本を通して、赤ちゃんとお母さんがゆっくりと心なれあうひとときを持つきっかけをつくる活動です。

新潟市では、1歳誕生歯科健診の会場で、絵本を1冊プレゼントするとともに、ボランティアによる絵本の読み聞かせを体験してもらいます。



新潟市の取組

新潟市のすべての子どもたちが絵本に親しむ習慣を身につけることを願い、平成21年度に策定した「新潟市子ども読書活動推進計画」の重要な柱の一つとして、平成23年4月から、各区の健康福祉課の協力により、1歳誕生歯科健診の会場で実施しています。

会場では、地域のブックスタートボランティアの皆さまのご協力により、赤ちゃんとお母さんに絵本の読み聞かせを体験していただき、おすすめの絵本を1冊プレゼントしています。

この取組を通して、乳幼児期からの読み聞かせの大切さをご理解いただき、地域において子育てを応援する輪が広がることを願っています。

ある日のブックスタート



南地域保健福祉センター

絵本よりもボランティアさんに
興味があるみたい。
絵本の楽しみ方はそれぞれ違います。

なにがはじまるのかなあ。
お母さんのひざの上だから
安心、安心。



中地域保健福祉センター

ももだね。おいしそう！
たべたいなあ。たべてもいい？



黒崎健康センター

教育長からのメッセージ

新潟市教育委員会教育長 鈴木廣志

今年度、ブックスタートは1歳誕生歯科健診の17会場で198回行われます。266名もの方がボランティアとしてご協力くださることになりました。心から感謝を申し上げます。ブックスタートを親子の触れ合いの機会の一つとし、単なるプレゼントで終わらせないために、多くの皆さんの協力が必要でした。ブックスタートの会場ではボランティアの皆さんのやさしい声と、赤ちゃんとお母さん、お父さんの賑やかな声が聞かれるものと思います。

私は昭和24年の早生まれですが、自転車に駄菓子と紙芝居を積んで来たおじさんを覚えています。いい所で話が終わるので、毎回、続きを心待ちにしていました。

子どもは「本」が「おはなし」が大好きです。お母さん、お父さんは「おはなし」をいっぱいしてやって欲しいと思います。そして「おはなし」と一緒に伝わる父と母の想いを受けて、子どもたちが健やかに育って欲しいと願っています。新潟市の図書館は児童書を充実させています。「子育て」を図書館も応援しています。



健診とブックスタートの流れ



オリエンテーション (中央区)



1歳誕生歯科健診



いよいよ、「ブックスタート」



絵本って楽しいね！



今度はおうちで楽しもうね
さようなら

ブックスタートボランティアさんの声



- ★歯科健診で泣いてくる子も絵本を読み聞かせると泣き止んでくれてうれしかった。
- ★子育てに熱心そうなお父さんが来てくれたりして、いまだきの家族のいいシーンを見ることができてよかった。
- ★泣いていたり、疲れて眠ってしまった赤ちゃんが続けて2人来たので、ちゃんと読み聞かせができるのか不安になったけれど、3人目の赤ちゃんがとっても愛想よく楽しんでくれたので、こちらもリラックスできた。
- ★最初はとても緊張したけれど、他のボランティアさんのやり方を見て、参考にさせてもらうことができた。やっているうちに慣れて、楽しくできた。
- ★絵本が好きだというお母さんがいてうれしかった。
- ★久しぶりに小さい子どもと接することができて楽しかった。
- ★赤ちゃんの泣いている声が聞こえてくるので不安になったが、読み聞かせをすることで泣いている赤ちゃんも笑って帰ってくれたのでよかった。
- ★余裕があったので、ブックスタートの意義などを話したかったが、話が固くなってしまいそうだったので、次回からは自分の言葉で説明できるようになりたいと思った。
- ★赤ちゃんにパワーをもらって幸せになれた。



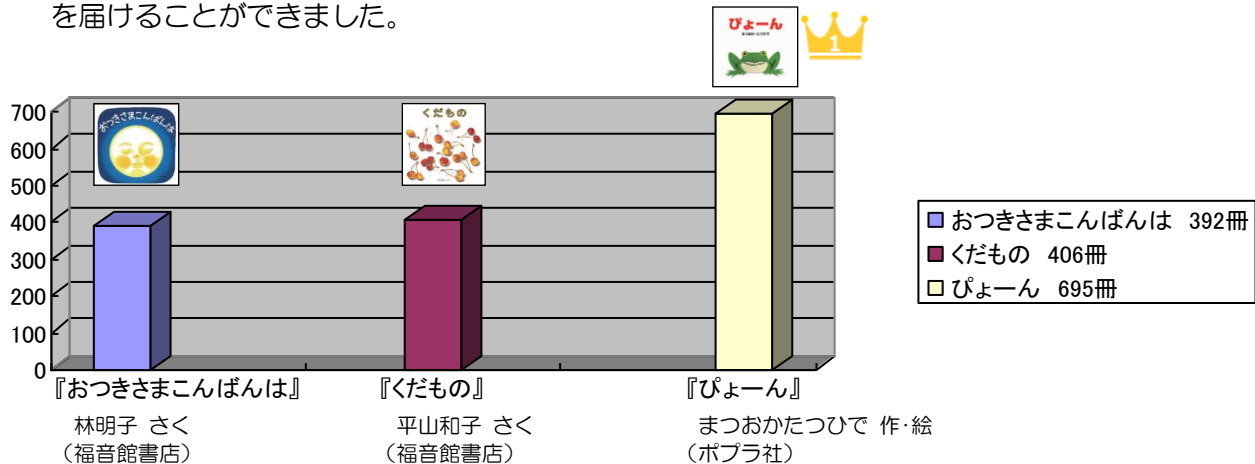
(ブックスタート会場準備の様子)



黒埼健康センター

1,493人の笑顔をゲット！

6月末までに延べ280名のボランティアさんにご協力いただき、こんなにたくさんの絵本を届けることができました。



— こんなときはどうしたらいいの？

図書館からのプチアドバイス —

Q. 「ブックスタートで赤ちゃんが泣きやまないときはどうしたらいいですか？」

A. お母さんに抱っこしてもらったり、優しく触れ合ったりしていると思いますが、それでも泣きやまないときはどうしてもあります。そんなときには、お母さんの胸のあたりに赤ちゃんの耳をくっつけてあげると落ち着く場合があります。お母さんの心臓の音が赤ちゃんの心を落ち着かせるのだそうですよ。ぜひお試しください。

※これから暑い日が続きます。ブックスタートで長時間座りっぱなしになりますので、ペットボトルや水筒などに冷たい飲み物をご用意してお持ちください。体調管理に十分注意しましょう。

図書館からのお知らせ

◆ ブックスタート開始記念事業

10月10日(月) 午後1:30~4:15 万代市民会館6階 多目的ホール

- ・聖路加病院副院長 細谷亮太氏講演会 テーマ「小児科医としての絵本への思い」
- ・細谷亮太氏とほんぽーとこどもとしょかん名誉館長 黒井健氏の対談

司会：新潟市長 篠田昭

◆ ステップアップ講座 11月(予定)

◆ ブックスタートボランティア養成講座[新規] 11, 12, 1月 [3回連続講座] (予定)

編集後記

“やっと” というか “いよいよ” というか、ブックスタートが始まりました。

昨年度は、推進委員会、推進委員会ワーキンググループ、各区実行委員会と実施に向けて何回も会議をして準備を進めてきました。

ボランティアさん達にも研修、1歳誕生歯科健診会場で実際の健診の流れの見学などを通じ、ブックスタートへの理解を深めていただきました。

その結果はいかがでしょうか・・・？その結果は、前のページのボランティアさんのメッセージを見ていただければ、一目瞭然です。ボランティアのみなさん、読み聞かせを受けた親子のみなさんの笑顔、笑顔。笑顔・・・！

この笑顔が見られてしあわせを実感している今日この頃です。(石)

